



第3回日本木材保存協会功績賞

「各種害虫防除薬剤の開発に関する研究業績と副会長としての協会活動への功績」

山本英樹 (バイエルクロップサイエンス株式会社)

1987年佐賀大学農学研究科を修了し、1987年日本特殊農薬製造株式会社(現バイエルクロップサイエンス株式会社)に入社。2004年エンバイロサイエンス事業部生活環境製品部部長、2008年エンバイロサイエンス事業部開発部部長、2019年バイエル (South East Asia) Pte. Ltd. にてエンバイロサイエンス事業のアジアパシフィックリージョンを統括する Market Development Manager となり、現在に至る。

業 績 概 要

シロアリを始めとする各種害虫に対する防除薬剤として、ハチクサン[®]、アジェンダ[®]、ゴキブリ駆除用ベイト剤マックスフォース[®]マグナム、不快害虫用薬剤テンプリドSC等の開発に携わり、多くの製品の上市を達成しました。また、海外におけるシロアリ防除方法を日本に紹介し、新技術の普及にも寄与しました。一方、2007年から2019年に渡り、日本木材保存剤工業会の会長として、木材保存剤等の開発・販売会社を取り纏め、業界の発展に寄与するとともに、遅効性薬剤の室内試験方法確立に努めるなど、効果的で安全性の高い薬剤の持続的な認定に繋がる働きかけを行ないました。

一方、公益社団法人日本木材保存協会の副会長として、当協会の定款第3条(目的)に規定されている、木材の劣化の防止に関する調査・研究等を推進するよう働きかけ、木質材料の品質及び耐久性の向上を図り、協会の運営活動に貢献しました。

研 究 業 績

- 1) 山本英樹：Pest World 2005, しろあり, No.143, 40-43 (2006).
- 2) 山本英樹：「200年住宅ビジョン」の実現と信頼の確立, 木材保存, 34 (2), 1 (2008).
- 3) 山本英樹, 佐々木英明：各種防蟻剤で処理した砂への*Coptotermes gestroi*のトンネル形成 (Boon-Hoi Yeoh・Chow-Yang Lee の翻訳), しろあり, No.150, 37-44 (2008).
- 4) 滝野卓, 村岡千夏, 北垣憲一, 山本英樹：土壌処理用シロアリ防除剤アジェンダSC (有効成分フィプロニル) の長期残効性を確認するための土壌カラムを用いたモデル試験, 日本木材保存協会29回年次大会論文集, 32-36 (2013).
- 5) 大畑聡, 山本英樹, 大嶽譲治：ゴキブリ防除用医薬部外品殺虫剤マックスフォース[®]マグナム及びベイト剤によるゴキブリ防除施工について, ペストコントロール, No.175, 51-58 (2016).
- 6) 吉田智美, 大畑聡, 山本英樹, 大嶽譲治：テンプリドSC/イミダクロプリド20%+シフルトリン10%の2種混合による害虫防除剤, 第33回日本ペストロジー学会講演集 (2017).

